



ときめきの富士

# 吉兆・赤富士

盛夏の朝5時 滝沢林道

前夜の雨が活火山の赤土に染み込んだ。夏なのに冷え込んだ朝、赤に近い光は波長が長いから山肌に届いた。

太陽と富士山の間には遮る雲は無し！たった6秒だけ深紅の色になった。斜めの光は山小屋の前に出た登山者のフラッシュだ。みんな御来光を拜んでいる。それを中腹から私が見ている劇的な一瞬になった。イメージを高めて8年目、遂に出逢う事が出来た。かの北斎もこれを観たか。

赤富士は古来から縁起が善いとされ、絵にも描かれ人々の心をかき立て、奇跡を呼び起こしてきました。現実に様々な事が好転したという経験を持つ人が多いのです。

勿論富士山は何もしてくれません。そこに在るのみです。けれど平安時代の昔から『神山』と呼ばれて来たのにはちゃんと訳があります。大好きな富士山、志を高める大きな存在、勇気をくれる対象、ほっとする安らぎ、富士山がそばに有ると心のレベルが良くなって、物事を前向きに受け入れられる様になるそうです。

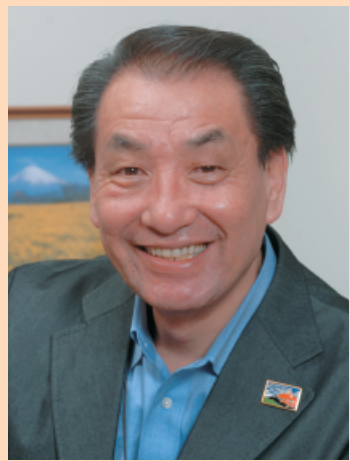
それが一人一人が生む奇跡に繋がります。「良くなる」事を揺るぎなく確信する事、生かされている事への感謝の気持ちこそ大切です。今の環境は自らの招き、だからその先の世界も明確にイメージして行動する事で、良い方向に変わって行きます。

# ときめきの富士

## ロッキー田中さんの

## 「ときめきの富士」ご紹介にあたって

富士山の呼ぶ声を聞いて、誰も見たことのない「ときめきの富士」を世の中に紹介し続けているロッキー田中さん。ぶんぶん通信27号の対談コーナーにご出演頂いたご縁から、その素晴らしい作品の数々をこの誌面でご紹介頂いております。多くの雑誌で「幸福を呼ぶ富士山」として紹介されているロッキー田中さんの「ときめきの富士」。誌面から溢れる「癒しの波動」を、心身の健康にお役立て頂けましたら幸いです。



ロッキー田中 プロフィール

9月6日、福井県生まれ。東京都品川区に「ときめきの富士アートサロン」を開設。心豊かな人々が集う現代富士山名所となっている。富士山の呼ぶ声を聞き、誰も見た事のない「ときめきの富士」を生涯に99枚世に出し歴史に残す事に夢を託す富士山の写真家。幻想、叙情に溢れた独特の情景描写は「プレジデント」「フォーブス」「致知」「日本の美 富士」に特集され、現代に蘇った北斎と言われている。作品「天空に舞う」で文部科学大臣賞。NPO富士山を世界遺産にする国民会議フェロー。

## 現代の葛飾北斎 ロッキー田中さんの「ときめきの富士」

多くの雑誌で「幸福を呼ぶ富士山」として紹介されているロッキー田中さんの「ときめきの富士」は、いつもの空間を、より快適な癒しの場へと導いてくれます。

「ときめきの富士アートサロン」ではロッキー田中さんの各種作品の販売をご案内しております。詳しい資料をご希望の方には作品を掲載したパンフレットをお届けいたしますので、お気軽に「ときめきの富士アートサロン」までお問い合わせください。（お問い合わせの際は「ぶんぶん通信を見た」とお申し添えくださいますようお願いいたします。）

「幸運を呼ぶ富士山」として話題を呼んでいるロッキー田中さんの作品です。



▶「黄金の海」



▶「天空に舞う」



▶「この世無限」



▶「芝桜咲く頃」

作品を紹介したパンフレットをご希望の方は  
下記お問い合わせ先までお申し込みください

お申し込み・お問い合わせ先

ときめきの富士アートサロン

- TEL/03-5740-6921 ● FAX/03-5740-6922
- ホームページアドレス <http://www.rocky-fuji.com>
- メールアドレス [tokimeki@rocky-fuji.com](mailto:tokimeki@rocky-fuji.com)